

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
Q 建築物の環境品質									2.5
Q1 室内環境			0.38		-				2.0
1 音環境		1.8	0.15		-				1.8
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40		-				
1.2 遮音		1.0	0.40		-				
1 開口部遮音性能		1.0	1.00		-				
2 界壁遮音性能		-	-		-				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-		-				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-		-				
1.3 吸音		1.0	0.20		-				
2 温熱環境		1.0	0.35		-				1.0
2.1 室温制御		1.0	0.50		-				
1 室温		1.0	0.47		-				
2 外皮性能		1.0	0.18		-				
3 ゾーン別制御性		1.0	0.34		-				
2.2 湿度制御		1.0	0.20		-				
2.3 空調方式		1.0	0.30		-				
3 光・視環境		2.0	0.25		-				2.0
3.1 昼光利用		3.0	0.51		-				
1 昼光率		-	-		-				
2 方位別開口		-	-		-				
3 昼光利用設備		3.0	1.00		-				
3.2 グレア対策		-	-		-				
1 昼光制御		-	-		-				
3.3 照度		-	-		-				
3.4 照明制御		1.0	0.49		-				
4 空気環境		3.8	0.25		-				3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50		-				
1 化学汚染物質	建築材料は、JAS・JIS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している	4.0	1.00		-				
4.2 換気		3.5	0.30		-				
1 換気量		3.0	0.50		-				
2 自然換気性能		-	-		-				
3 取り入れ外気への配慮	空気取り入れ口は汚染源のない方位に、かつ各種排気口と6m以上離れて設置	4.0	0.50		-				
4.3 運用管理		4.0	0.20		-				
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50		-				
2 喫煙の制御	全館禁煙としている	5.0	0.50		-				
Q2 サービス性能		-	0.30		-				3.1
1 機能性		3.0	0.40		-				3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40		-				
1 広さ・収納性		-	-		-				
2 高度情報通信設備対応		-	-		-				
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-				
1.2 心理性・快適性		2.6	0.30		-				
1 広さ感・景観	売場平均天井高さ3.6m以上	5.0	0.33		-				
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33		-				
3 内装計画		1.0	0.33		-				
1.3 維持管理		3.5	0.30		-				
1 維持管理に配慮した設計	風除室内で自動扉が感知しない空間の長さを1m以上確保した、外壁面に水切り設置した等	4.0	0.50		-				
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-				
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30		-				2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-				
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30		-				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	売場:床(コンクリート)、壁(石膏ボード)、天井(化粧石膏ボード)、駐車場:床(コンクリート)、壁塗装(ALC)、天井デッキプレート表し	4.0	0.10		-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	消火SGP(C)、汚水排水VP(B)、雑排水VP(B)、給水SGP(D)、SUS(C)	4.0	0.20		-				
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-				
2.4 信頼性		2.4	0.20		-				
1 空調・換気設備		1.0	0.20		-				
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20		-				
3 電気設備		3.0	0.20		-				
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-				
5 通信・情報設備		2.0	0.20		-				

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
3 対応性・更新性			3.4	0.30	-	-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1 階高のゆとり	階高3.9m以上		5.0	0.60	-	-	
2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.1以上0.3未満		4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			1.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性	ケーブルラックを設置し構造材、仕上材を痛めることなく更新・修繕ができるようにした		5.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性	ケーブルラックを設置し構造材、仕上材を痛めることなく更新・修繕ができるようにした		5.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.32	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.0
1 建物外皮の熱負荷抑制			-	-	-	-	
2 自然エネルギー利用			3.0	0.13	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.28		5.0	0.63	-	-	5.0
4 効率的運用			2.0	0.25	-	-	2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			1.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	自動水栓に加えて擬音装置設置型便器を採用		4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		3.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-		1.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用		4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	1.00	-	-	
3 冷媒			-	-	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.7
1 地球温暖化への配慮	LCCO2排出率35%		5.0	0.33	-	-	5.0
2 地域環境への配慮			3.4	0.33	-	-	3.4
2.1 大気汚染防止	燃焼機器の採用なし		5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制	風除室近くに駐輪場を設置し利便性に配慮し、適切な量の駐車を確保し、導入路の長い出入口を設けて周辺道路の渋滞緩和している		4.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	1.00	-	-	
2 振動			-	-	-	-	
3 悪臭			-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			-	-	-	-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70	-	-	

配慮項目			環境配慮設計の概要記入欄						全体
					評価点	重み係数	評価点	重み係数	
	2	屋光の建物外壁による反射光(glare)への対策	3.0	0.30			-		